

4オケ、
完結!



尾高忠明 指揮
大阪フィルハーモニー
交響楽団

Tadaaki Otaka with Osaka Philharmonic Orchestra

エルガー：
序曲「南国にて」作品50
ELGAR: In the South, Op. 50



飯森範親 指揮
日本センチュリー
交響楽団

Norichika Iimori with Japan Century Symphony Orchestra

リムスキー=コルサコフ：
スペイン奇想曲 作品34
RIMSKY-KORSAKOV: Capriccio espagnol, Op.34

第56回大阪国際フェスティバル 2018

大阪4大オーケストラの響演

We Love The Osaka
Four Orchestras!



藤岡幸夫 指揮
関西フィルハーモニー
管弦楽団

Sachio Fujioka with
Kansai Philharmonic Orchestra

チャイコフスキー：
バレエ音楽「白鳥の湖」ハイライト
(藤岡幸夫セレクション版)

TCHAIKOVSKY: The highlights of "Swan Lake"
selected by Sachio Fujioka

外山雄三 指揮
大阪交響楽団

Yuzo Toyama with Osaka Symphony Orchestra

ブラームス：
交響曲第1番ハ短調 作品68
BRAHMS: Symphony No. 1 in C Minor, Op. 68



2018
4/21 (土) フェスティバルホール 大阪市北区中之島2-3-18
16:00開演 (14:45開場 / 15:30プレイベント開始) ※19:00終演予定

コンサートの前後に楽しい企画! 詳細は裏面▶
■プレイベント: 15:30より4オケ・メンバーによるファンファーレとアンサンブル演奏、出演4指揮者によるトークをステージで開催!
■プレゼント抽選会: 終演後、半券を持って自席にいただけで4オケのコンサート・チケットが当たる!

チケット料金 [全席指定 (消費税込み)]
S席 8,500円 / A席 7,000円 / BOX席 14,000円 / バルコニーBOX席 (2席セット) 17,000円 / 学生席 1,000円 (限定100席/25歳以下/当日座席指定券と引き換え。学生証を提示してください)
※バルコニーBOX席はフェスティバルホール チケットセンター (電話予約) のみの販売 ※学生席はフェスティバルホール チケットセンターのみの販売 (学生本人の名前でご予約ください)

ご予約・お問い合わせ
フェスティバルホール チケットセンター 06-6231-2221 (10:00~18:00) ※窓口での取扱は12月11日(月)より (ただし残席がある場合のみ)
フェスティバルホール オンラインチケット <http://www.festivalhall.jp> (要事前登録)
大阪交響楽団 072-226-5522 (平日10:00~17:00) 大阪フィル・チケットセンター 06-6656-4890 (平日10:00~18:00 土曜日10:00~13:00 日祝休み) <http://www.osaka-phil.com/>
関西フィルハーモニー管弦楽団 06-6577-1381 (平日10:00~17:00 土曜日10:00~16:00 日祝休み) センチュリー・チケットサービス 06-6868-0591 (平日10:00~18:00)

プレイガイド
e+ (イープラス) <http://eplus.jp/> チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード: 345-683] <http://t.pia.jp/>
ローソンチケット 0570-000-407 (オペレーター予約 10:00-20:00) / 0570-084-005 [Lコード: 51310] <http://l-tike.com/> CNプレイガイド 0570-08-9990 <http://cncn.jp/>
主催: 朝日新聞文化財団、朝日新聞社、大阪国際フェスティバル協会、フェスティバルホール、大阪交響楽団、大阪フィルハーモニー協会、関西フィルハーモニー管弦楽団、日本センチュリー交響楽団
協賛: 朝日放送、サントリーホールディングス、竹中工務店

チケット一般発売日: 2017年12月10日(日) 10:00 ※各オーケストラの一般発売は12月11日(月)より ※各オーケストラに直接お申し込みください
フェスティバルホール・クラブ会員先行受付開始: 2017年11月25日(土) 10:00 フェスティバルホール・オンライン会員先行受付開始: 2017年12月2日(土) 10:00
大阪交響楽団会員 / 大阪フィル・チケットセンター会員 / 関西フィルハーモニー管弦楽団会員 / センチュリー・チケットサービス会員予約受付開始: 2017年11月28日(火) 10:00

※やむを得ない事情により曲目、出演者等が一部変更になる場合がございます。公演中止の場合を除き、チケットの変更・払い戻しはできません。予めご了承ください。 ※未就学児のご入場はご遠慮ください。

1 尾高忠明 指揮 大阪フィルハーモニー交響楽団

COMMENT

このコンサートに初めて出演させていただきます。よろしくお願いたします。私たち指揮者も、ほかの3人の指揮者たちと一緒に一晚の音楽会を表出することに、大いなる喜びを感じています。オーケストラはそれぞれ個性が豊かです、その個性の違いを一晚で味わえるコンサート。素晴らしい企画に拍手。私の愛するエルガーの作品の中で、英国人にも熱狂的に支持されている「南国にて」。実は、私のBBCウェールズ交響楽団在任30周年祝賀演奏会(2017年12月)でもトリを飾ります。楽しんで頂けたら嬉しいです。

PROFILE

1947年朝比奈隆を中心に「関西交響楽団」という名称で生まれ、1960年、現在の名称になった。創立から2001年までの55年間朝比奈隆が音楽総監督・常任指揮者を務め、大阪フィルは個性と魅力溢れるオーケストラとして親しまれてきた。大植英次音楽監督、井上道義首席指揮者の後を受け、2018年4月より尾高忠明が音楽監督に就任予定。現在、定期演奏会を年10回(各回2公演)開催するなどフェスティバルホールを拠点に活動を展開している。

<http://www.osaka-phil.com>



©Martin Richardson

3 飯森範親 指揮 日本センチュリー交響楽団

COMMENT

第4回大阪4大オーケストラの響演が開催される事を心からお慶び申し上げ、主催者の皆様には心からの感謝と敬意を表したいと思えます。この演奏会は大阪の音楽文化を盛り上げるだけではなく、大阪でしかできない日本の宝と言っても過言ではありません。日本センチュリー交響楽団はリムスキー=コルサコフの「スペイン奇想曲」をご披露します。ソリスト級の演奏家による各ソロが大活躍するこの作品を皆様にお届けすることで、更にセンチュリーの魅力に酔い使っていたらと思っています。

PROFILE

日本センチュリー交響楽団は1989年に活動を開始し、首席指揮者に飯森範親、首席客演指揮者にアラン・プリバエフを迎えて多彩な活動を行っている。ザ・シンフォニーホールでのシンフォニー定期演奏会、ハイドンの交響曲全曲演奏・録音プロジェクト「ハイドンマラソン」(いづみ定期演奏会)、豊中市立文化芸術センターでの名曲シリーズに加え、「エンジョイ・センチュリーシリーズ」ではジャンルを超えたコンサートも行っている。オーケストラ体感コンサート「タッチ・ジ・オーケストラ」をはじめ教育プログラムや地域連携事業にも力を入れている。

オフィシャル・ホームページ <http://www.century-orchestra.jp/>



©山岸伸

2 藤岡幸夫 指揮 関西フィルハーモニー管弦楽団

COMMENT

今回の大阪4大オーケでは、チャイコフスキーのバレエ音楽「白鳥の湖」ハイライト版をお届けいたします。組曲ではなく、お話に沿ったドラマチックで素晴らしい音楽を僕が独自に抜粋したもので、バレエ音楽を得意とする関西フィルならではのエキサイティングな演奏で堪能して頂きます。19年間濃密な関係を続ける関西フィル&藤岡ならではの、一体感溢れた世界をお楽しみ下さい！

PROFILE

1970年発足。2003年NPO法人化、2014年認定NPO法人化。関西を代表する楽団の一つ。世界的ヴァイオリニストでもあるオーギュスタン・デュメイは08年より首席客演指揮者を務め、11年より楽団史上初の音楽監督に就任。藤岡幸夫は00年より正指揮者を務め、07年より首席指揮者に就任。飯守泰次郎は01年より常任指揮者を務め、11年桂冠名誉指揮者に就任。2014年10月よりスタートしたBSジャパンの音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」(毎週月曜夜11時)に藤岡幸夫と共に出演中。2015年5月から6月にかけては、スイス・ドイツ・イタリアの3カ国5都市を巡る楽団初のヨーロッパツアー(合計5公演)を開催し、各地で大きな注目を集めた。

オフィシャル・ホームページ <http://www.kansaiphil.jp/>



©SHINYAMAGISHI

4 外山雄三 指揮 大阪交響楽団

COMMENT

どう考えても、この音楽会はコンクールのように見えると思ってしまうが、だからといって私たちの日常と違う演奏をしようなどと思ってみても、そんなことが出来る筈もない。ブラームスの「1番」に向かって現在の私たちの全てが、そこに集中して注ぎ込まれるように全力を尽くしたい。何しろブラームスの「1番」から「4番」は、どれも交響曲史上、特別な傑作群であるが「1番」の充実と輝きは比べものがないのだから。

PROFILE

1980年創立の大阪交響楽団は、永久名誉楽団代表・敷島博子が「聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を！」をモットーに提唱。いつも聴衆を「熱く」感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」であると評されている。ミュージックアドバイザー 外山雄三、常任指揮者 寺岡清高。知られざる名曲に光をあてるディスカバリー・クラシックシリーズなど、斬新で意欲的なプログラムは大きな注目を集めている。指揮者 外山雄三は1931年東京生まれ。1952年、芸大卒業と同時にN響に打楽器奏者として入団。その後1956年9月N響を指揮して指揮者デビュー。以来各オーケストラに数多く客演を開始。海外のオーケストラや国際コンクールなどにも度々招かれている。作曲家としての活躍も旺盛で、その範囲はオペラ、バレエ、交響曲、協奏曲など多岐にわたる。「管弦楽のためのラプソディー」は特に有名。現在、N響正指揮者を務める。サントリー音楽賞、渡邊暁雄音楽基金 特別賞など受賞歴多数。



コンサートの前後に楽しい企画！

司会進行：三代澤康司・朝日放送アナウンサー
(ABCラジオ「ドッキリ!ハッキリ!三代澤康司です」パーソナリティー)



●イベント：特別演奏とトーク・コーナー

開場中の15:30よりステージにて、4オケ・メンバーによるファンファーレと、アンサンブル演奏をお楽しみください。続いて4オケ恒例「4指揮者によるトーク・コーナー」では、尾高忠明、藤岡幸夫、飯森範親、外山雄三が聴きどころと意気込みを語ります。

●プレゼント抽選会：4オケを聴いて4オケを当てよう！

終演後、ステージにて公開抽選を行います。4楽団が2018年度に開催するコンサートのチケットをプレゼント！8名の方に「各オケ1公演(全4公演分)のペア券」が当たります。半券をご用意の上、自席にてお待ちください。半券は最後まで捨てないで！

「大阪4大オーケストラの響演」満喫講座

「大阪4大オーケストラの響演」をより深く楽しんでいただくための講座です。講座と公演チケット(S席)のセット券を販売します。講座は申込先着順で定員になり次第締め切ります。お早めにお申し込み下さい。

- 日程：2018年4月21日(土)
- 料金(S席チケット含む)：12,000円(消費税込み)
- 内容：リハーサル見学11:00～11:30(大阪フィルハーモニー交響楽団)、講座11:45～12:30(予定)
- 会場：フェスティバルホール
- 講師：尾高忠明(大阪フィルハーモニー交響楽団・新音楽監督)

〈ご予約〉朝日カルチャーセンター中之島(06-6222-5224)

※受付開始日：12月10日(日)

〈ホームページ〉<http://www.asahiculture.jp/> 主催：朝日新聞社、朝日新聞文化財団、朝日カルチャーセンター